

寝屋川民報

議会版

発行
日本共産党
寝屋川市議員団
824-1181
(内線 2399)
FAX No. 824-7760
Email: jpcncc@ccnet.or.jp
No. 1949

田中 ひさ子
国松町 10-36
☎823-1714

寺本 とも子
豊田町 38-1-105
☎829-9424

中林 かずえ
宝町 4-3-33
☎839-2289

中谷 光夫
高宮 155-8
☎823-5947

松尾 信次
下水町 12-6
☎821-7427

寝屋南土地区画整理事業

貴重な緑を
ばつさり削る

寝屋川市は、寝屋南土地区画整理事業をすすめています。

当該地区は、第2京

阪道路沿道から府道枚方交野寝屋川線間の約2.2、8.5段で総事業費約6億円で、組合施行でおこなう事業です。

事業の目的を9年度供用開始予定の第2京阪道路が完成すると無秩序な乱開発が想定されるとし、健全な市街地形成をはかるためとしています。

しかし、この地区は、

現在、市街化調整区域で、寝屋川の中で唯一、緑が残っている地域です。

総事業費の内訳は、公共施設整備費(道路・公園・調整池など)2億1千万円、宅地整備費1億2千万円、その他(文化財調査・借入金利息等)1億4千万円

大型商業施設建設設計画が

すでに、4年2月、土地区画整理準備組合が発足し、事業協力者

として、東急不動産(株)が決定されています。

土地利用計画では、6、7、8段の商業施設、宅地などを造成し都市計画道路寝屋線を新設します。

市街化調整区域の10段以上の貴重な自然を削り、大規模な商業施設をつくるのが、事業の目的である乱開発を防止する有効な手段なのか。

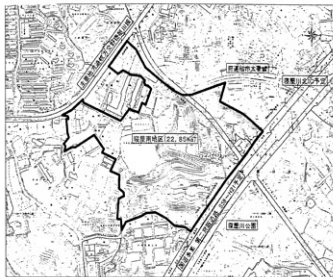
また、区画整理事業自体がまちづくりとして必要な事業なのか。市民に意見を聞くべきではないでしょうか。

視界

障害者自立支援法施行から4ヶ月。同法が障害者や家族、施設にまで深刻な影響を与えている実態が明らかになっている。市内の施設を利用しての知人からの「グループホームの利用をやめるよ」の一言が胸に引っかかっています▼7月0日、福岡地裁は、重度身体障害の二女の命を奪い、母からも自殺を図った母親に、「献身的な介護など酌むべき事情もある」としながら懲役5年の実刑判決を下しました。

この3月11日、母親が重度障害がある娘の将来への不安、介護への体力的な不安、加えて4月からはじまる障害者自立支援法施行での経済的不安が重なったためとされています▼裁判では、懲役刑を求めた検察も「自立支援法の施行で家庭に渡る不安が広がり、介護疲れの被告人を一方的に攻めるのは酷かもしれぬ」と、同情の言葉を述べたといっています▼障害者の自立支援とは名ばかりで、障害者や家族に負担を強いる同法の本質的な見直しが必要だ。国の改善がはかられるまで、「市独自の軽減策で支障してほしい。」介護で心身ともに疲れたこの母親のような事件が再び起きないように。市民の切実な願いです。

【寝屋南地区 区域図】



(仮称)みんなのまち条例策定に向けて 議会「みんなのまち研究会」開かれる

市は、(仮称)寝屋川市みんなのまち条例の策定に向けて、04年10月に、市民公募・学識経験者でつくる(仮称)寝屋川市みんなのまち条例市民検討委員会を充足させました。今年2月、市民検討委員会が検討された、最終報告書が提出されています。

このため、議会として「みんなのまち研究会」を充足させ、調査研究していくことが決められました。

7月2日、研究会が開かれ、市民検討委員会の副座長大久保規子氏から「仮称みんなの

まち条例市民検討委員会最終報告書」の内容について説明がありました。

市民の立場に 立ったまちづくり 条例へ

(仮称)みんなのまち条例は、市の自治基本条例で、大阪府下では今年6月制定の八尾市を入れて5市が策定。寝屋川市を含む5市が策定予定となつています。

日本共産党議員団は、憲法を基本に住民は自治体の主権者であ

教育基本法改定反対で懇談

太田くみ子府政対策委員長



議 論 党市・くらし福祉対策委員長 太田くみ子とおわる



七月から寝屋川民商を退職し活動を始めます。

朝の駅頭宣伝や挨拶

まわりの中で、みんなからのご要望など聞かせていただいています。どなたも「国保料

や介護保険料が高い」「年金は変わらないのに住民税・所得税が高

くなった」「ほんとに年

太田くみ子府政対策委員長は、7月20・4日と市内の小・中学校を訪問。日本共産党の教育基本法改定に反対する政策などを手渡ししながら、校長先生や教頭先生と懇談しました。

太田さんは「なぜ、教育基本法を変えなけ

るのか、寝屋川には国保料の減免制度があることを話すとそれは知らなかつた、喜ばれるかた

もいらつしやいました。これからも身近に役立つ活動を心がけて、がんばりたいと思います。

第44回「しんぶん赤旗」囲碁・将棋全国大会

北河内地区大会にご参加ください

(北河内南・枚方交野地区委員会の合同で開催)

と き：9月18日(月祝)敬老の日・午前10時30分開場

と ころ：楽寿荘(枚方市中區2-3-44)京阪光善寺駅から徒歩5分

参加費：大人2000円、中学生以下1300円(弁当付)

対局 午前10時45分～

お問い合わせは
日本共産党北河内南地区委員会
機関紙部(T E L 06-903-7071)



ること。「住民の福祉の増進をはかる」地方自治本来の役割を果たすことをめざす立場から、条例について調査

研究をすすめたいと考えています。

ればならないのかわかりませんが、「愛国心は評価できるものではありませんね」と話がありました。「日本共

産党は、秋の臨時国会で「教育基本法改悪案」を廃案にするために力を尽くします」と訴えました。

議員日誌



寺本 とも子

6月議会が終わりました。しかし、ほつととするまもなく生活相談が一挙に増えました。年金生活者や所得の少ない方にしわ寄せがいく介護保険制度と税制度の改善が、お年寄りの負担を増やしているからです。「家で介護

を利用しているのに、費用が大幅に増えて、入所が継続できるか不安」とおっしゃる方には言葉が詰まりました。国の悪政から市民のくらしを守るためにも、来年の参院選挙、共産党の躍進にがんばらなければと思います。